令和３年度障害者活躍推進計画に基づく取組みの実施状況

１　機関名

大野市、大野市教育委員会

２　評価年度

令和３年度

３　目標に対する達成度

(1) 採用に関する目標

区分	目標	実雇用率	法定雇用障害者数を達成するために採用しなければならない障害者の数
当該年６月１日時点の法定雇用率以上	２．６％	２．５５％	０人

※充足している。

(2) 定着に関する目標

目標	実績
不本意な離職者を極力生じさせない	不本意な離職は生じていない

４　取組内容の実施状況

(1) 障害者の活躍を推進する体制整備

ア　組織面

障害者雇用推進者として引き続き行政経営部総務課長を選任した。また、総務課の課長補佐を引き続き障害者職業生活相談員に選任した。

(2) 障害者の活躍を推進するための環境整備・人事管理

ア　職務環境

勤務等に関する自己申告書により、障害を持つ職員の満足度や希望等を確認した。

イ　募集・採用

職員採用候補者試験において、障害者対象として事務職１名程度を募集した。

募集において、「特定の障害を排除し、又は特定の障害に限定すること」「自力で通勤できることといった条件を設定すること」及び「介助者なしで業務遂行が可能といった条件を設定すること」は行っていない。

会計年度任用職員について、令和３年４月１日から障害者採用枠で１名採用した。

ウ　キャリア形成

職階に必要な知識を習得させるための研修に参加させた。

エ　その他の人事管理

人事評価にかかる面接において、所属長が配慮すべき事項などを確認した。

(3) その他

国等による障害者就労施設等からの物品等の調達の推進等に関する法律に基づく障害者就労施設等への発注等を通じて、障害者の活躍の場の拡大を推進している。